

令和３年度 輝き！ほうふプラン推進会議 議事概要等

■ 開催日時・場所

令和３年１１月２２日（月）午後６時００分から午後７時３０分まで
防府市役所１号館３階 南北会議室

■ 次第

- １ 開会
- ２ 市長あいさつ
- ３ 会長及び副会長の選出
- ４ 会長あいさつ
- ５ 議題
第５次防府市総合計画の進捗状況等について
（１）重点プロジェクトの進捗状況
（２）行政経営改革の取組状況
- ６ その他

■ 配布資料

- ・令和３年度 第５次防府市総合計画 輝き！ほうふプラン 重点プロジェクト進捗管理シート
及び行政経営改革の主な取組状況一覧

出席者名簿

敬称略・順不同

	区 分	所属団体等	名 前	出欠
委 員	学識経験を有する者	国立大学法人 山口大学	仲間 瑞樹	出席
	各種団体の推薦を 受けた者	山口県農業協同組合防府とくち統括本部	石丸 和美	出席
		社会福祉法人 防府市社会福祉協議会	伊豆 利裕	出席
		防府市文化協会	岡崎 久美子	出席
		防府市母子保健推進協議会	尾崎 美也子	出席
		防府市幼稚園連盟	柏村 千恵子	出席
		防府市保育協会	上司 光子	出席
		一般社団法人 防府医師会	木村 正統	出席
		防府市スポーツ協会	久保田 小百合	出席
		防府市自治会連合会	椎木 幸成	出席
		防府市社会福祉施設連絡協議会	島田 文也	出席
		一般社団法人 防府観光コンベンション協会	田村 裕之	出席
		山口県漁業協同組合吉佐統括支店	徳富 暁江	出席
		山口県立防府商工高等学校	中村 英哲	出席
		防府市PTA連合会	七山 幸絵	欠席
		公益社団法人 防府青年会議所	温品 義仁	出席
		防府商工会議所	松田 和彦	出席
		連合山口県央地域協議会	港 圭介	欠席
		東山口信用金庫	守田 誠	出席
	公募の手続により 決定した者	公募委員	岡田 照美	出席
		公募委員	田中 元昭	出席
事 務 局		市長	池田 豊	
		総合政策部 部長	石丸 泰三	
		総合政策部 部次長	伊藤 忍	
		総合政策部 政策推進課 課長	松田 伸一	
		総合政策部 政策推進課 主幹	関屋 拓亮	
		総合政策部 政策推進課 課長補佐	大村 雅俊	
		総合政策部 政策推進課 企画政策係 係長	古谷 勝也	
		総合政策部 政策推進課 企画政策係 主任	國貞 裕司	
		総合政策部 政策推進課 企画政策係 主任	宗岡 孝俊	
		総合政策部 政策推進課 企画政策係 主任主事	梅本 さゆみ	

■ 議事概要

1 開 会

2 市長あいさつ

- | | |
|-----|--|
| 市 長 | <ul style="list-style-type: none">・ 今年の4月からスタートした総合計画「輝き！ほうふプラン」は、市民の皆様の意見をしっかり踏まえながら、ゼロから作成した。・ 6つの重点プロジェクトに、年度ごとに何をするのかを具体的に記載しており、分かりやすく、また、進捗状況をチェックしやすい計画となっている。・ 11月19日には国の大規模な経済対策が発表され、本市ではこの方針を踏まえ、令和4年度の予算編成を行うこととしている。
カーボンニュートラルやデジタル化にも、しっかりと取り組んでいく。・ 本市では、まちづくりをはじめ、様々な施策を着実に進めていきたいと考えている。計画がスタートして、まだ半年と少しだが、委員の皆様から様々な御意見をいただきたい。 |
|-----|--|

3 会長及び副会長の選出

輝き！ほうふプラン推進会議設置要綱第5条の規定に基づき、委員による互選を行った結果、「山口大学教授の仲間委員」を会長に、「防府商工会議所の松田委員」を副会長に選出。

4 会長あいさつ

- | | |
|-----|--|
| 会 長 | <ul style="list-style-type: none">・ 防府市の総合計画の進捗状況について、しっかりと確認し、意見等を申し上げることで、防府市のまちづくりに貢献していきたいと考えている。・ 委員の皆様におかれては、第5次防府市総合計画の「重点プロジェクトの進捗状況」と「行政経営改革の取組状況」について、事務局から説明を受け、今後の事業をより良く進めるための観点からの気づきやご意見を伺いたい。 |
|-----|--|

5 議 題 第5次防府市総合計画の進捗状況等について

(1) 重点プロジェクトの進捗状況について

(事務局から資料に沿って説明)

- | | |
|-------|--|
| A 委 員 | <ul style="list-style-type: none">・ 新庁舎に設置される福祉分野の総合相談窓口を、利用者にとって効果的な窓口とするためには、市民と行政、福祉関係機関が一緒になって、十分な協議、検討を行い、進めていく必要がある。 |
|-------|--|

B 委 員	・昭和３８年に防府市民の誓いが制定された頃から、総合計画を作成されてきたと思うが、第１次から第４次までは、どのような計画で進めてこられたのか。
事 務 局	・総合計画は、かつては、地方自治法で計画の策定が義務付けられていた。現在は、法律が改正（※平成２３年改正）されて、義務付けはなくなった。 ・第４次総合計画までは、１０年ごとに計画を策定してきた。 ・今回の第５次総合計画では、基本目標を定めるにあたり、防府市民の誓いを活用させていただいた。これまでの計画では、市民の誓いの内容に近いことは書かれていたが、キャッチフレーズのように活用したことはなかった。
市 長	・今回の計画では、原点である防府市民の誓い「明るいまちにいたしましょう、豊かなまちにいたしましょう、健やかなまちにいたしましょう」に立ち返って、「明るく豊かで健やかな防府」の実現という基本目標を定めることとした。
B 委 員	・防府市民の歌が、計画書にも掲載されているが、最近、あまり聞く機会がない。こういった市民の歌を今後、どのように普及していくつもりか。
市 長	・公民館等に防府市民の歌を掲げているが、あまり歌われていない状況である。 ・市庁舎では、朝８時から流している。 ・今、この防府市民の歌を色々な機会ですべて歌っていきこうと取り組んでおり、１１月２１日まで開催されていた「すごいぞ！防府 秋の大イベント」でも、歌を流す機会を設けた。 ・この歌は、防府市民の原点だと考えるので、これから色々なところで歌われるように努めていきたい。
B 委 員	・６つの重点プロジェクトを、これから前に進めていくにあたって、どういった優先順位をつけていくのか、どういう方向性で進めていくのか。 ・同時進行ではなく、ある程度絞っていかないと、なかなか進まないのではないかと。
事 務 局	・重点プロジェクトに掲げている事業は、必ず行うこととしている。 ・一方、掲げていない事業については、選択と集中を行っていくことになる。 ・事業の優先順位については、予算の査定段階で整理、コントロールしていくこととなる。
市 長	・今回の計画を作る上では、財源についても考慮しており、この内容であれば財源は確保できると考えている。 ・単年度で、多少スケジュールが前後することがあっても、この計画に掲げていることはやるということを市民の皆様にお示ししたので、達成に向けて全力で取り組んでいきたい。

C 委 員	・この計画は、非常にわかりやすく書いてあるが、市民はこの内容をほとんど知らないのではないか。 - せっかくこんなに立派な計画があり、計画に沿ってまちが変わっていくのは、市民にとっても、非常に楽しいことだと思う。 ・そうしたワクワク感を市民と共有するという観点から、市広報に、計画の進捗状況を掲載してはどうか。 今月はこういった成果が上がった、次はこうしたことをする予定といったことを、市民に伝えていけば、市民と一体となった防府のまちづくりを進めていく上で、非常に役立つのではないかと。
事 務 局	・市民への周知については、しっかり検討させていただきたい。 市広報のほか、SNSもあるので、色々な方法を考えていきたい。
D 委 員	・防府市創業支援モデルの構築（資料P. 38）について、創業するまでではなく、創業した後、事業をどのように継続していくかが重要だと思うが、その点のフォローアップなどは、どのように検討されているか。
事 務 局	・できるだけ、伴走型で支援していきたいと考えている。 ・創業後のテイクオフが速やかにいくよう、シェアオフィスなどの設置を検討している。 ・防府市内で起業していただけるよう、商業登記に対する支援も考えている。 ・手本となる創業者がいれば、起業にはずみがつくといった好循環が生まれると考える。こうした可能性が感じられる創業者に対して、しっかりと支援できるスキームを考えていきたい。
E 委 員	・計画書と本日の配布資料とで、事業のスケジュールが異なっている。 計画を作ってから時間が経過しており、また、財源など周辺の条件も変わってくるので、スケジュールが前後することはあると思う。 ただ、こういった進捗管理の時には、変更があった内容について、きちんと触れたい。そうしないと、いつ、どのようにスケジュールが変わったのかわからない。
事 務 局	・計画当初と比べ、今回の資料のスケジュールが違っていることについて、計画がスタートして半年、計画を作っていた頃に比べると1年ぐらい経過している。 今回の資料が、最新の状況ということでご覧いただきたい。 ・変わったところがわかりにくいというご指摘については、来年の会議での報告方法をどのようにするか、課題にさせていただきたい。

- | | |
|-------|---|
| E 委 員 | <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールの太線や細線、破線について、細線は不確かなことを表しているなど、考えやルールがあるかと思うが、線の意味がわかるように表示してほしい。 |
| 事 務 局 | <ul style="list-style-type: none"> ・意味やニュアンスがきちんと伝わるように、見せ方について検討していきたい。 |
| E 委 員 | <ul style="list-style-type: none"> ・警察署の誘致について。移転するかは相手が決めることなので、市としては要望するしかないということはわかるが、移転する・しないが判断される時期によっては、市庁舎の工事の時期や金額に影響するのではないかと思う。
相手方の判断の時期についても、市から要望していかないと、庁舎の工事に影響するのではないか。 |
| 事 務 局 | <ul style="list-style-type: none"> ・相手方があることだが、実現の可能性が低いことは、今の計画には掲げていない。実現の可能性の高いものを、掲げているとご理解いただきたい。 |

(2) 行政経営改革の取組状況について

(事務局から資料に沿って説明)

- | | |
|-------|--|
| F 委 員 | <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの活用方法に健康保険証としての利用があるが、防府市としてのマイナンバーカードの活用方法を何か考えているか。 ・確定申告以外にも、マイナンバーカードを活用できるものがあるか。 |
| 事 務 局 | <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードが使えるサービスとして、先ほど説明したコンビニでの各種証明書の交付サービスや税務署の e-Tax での電子申告などがある。 ・健康保険証としての利用や、運転免許証との一体化などが、国で検討されているが、これらは、全国一律で進められるため、本市独自のサービスにはならない。ただ、マイナンバーカードの普及のため、本市独自の普及策を講じることは考えられる。 |

(その他) 委員の意見に対して

- | | |
|-----|---|
| 市 長 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画がスタートして、まだ半年と少しだが、最初に申し上げたとおり、計画に書いていることはしっかりと進めるということが本市の基本方針であるため、目標達成に向けて、しっかりと取り組んでいきたい。 ・国の経済対策や、カーボンニュートラル、デジタル化に、スピード感を持って取り組まなければならない中で、取り残されないように努めていきたい。 ・これから令和4年度の予算編成に入るが、他市に負けない、防府が一番となるよう、スピード感を持ってしっかりと取り組んでいきたい。 |
|-----|---|

6 その他

事務局から、会議録や委員名簿のホームページでの公開、来年度会議等について案内

～ 閉 会 ～

「第5次防府市総合計画 輝き！ほうふプラン 重点プロジェクト進捗管理シート及び行政経営改革の主な取組一覧」に対する意見と市の考え方

《意見数 6人 8件》

1 重点プロジェクトについて

No.	意見	市の考え方	資料P	施策体系
1	新庁舎に設置される福祉分野の総合相談窓口を、利用者にとって効果的な窓口とするためには、市民と行政、福祉関係機関が一緒になって、十分な協議、検討を行い、進めていく必要がある。	本市においても、利用者にとって真に効果的な総合相談窓口とするためには、関係機関が一体となって、十分な検討を行うことが必要であると考えており、複合化、複雑化した課題への確に対応できる相談体制の構築を図っていきます。	1 22	1- [1] -① 3- [1] -③
2	防府警察署の誘致について、移転するかは相手が決めることなので、市としては要望するしかないことはわかるが、移転する・しないが判断される時期によっては、新庁舎の工事の時期や費用に影響するのではないか。	防府警察署の移転先として県に要望している場所は、新庁舎を建設・供用開始した後、既存庁舎（現1号館）を解体した際に生じる解体跡地であり、防府警察署の移転が新庁舎の工期や建築費用に直接影響しない計画としています。 現庁舎は、老朽化が著しく耐震性も無いことから、一刻も早く、確実に建て替えを行う計画としています。	1	1- [1] -①
3	防府市創業支援モデルの構築について計画されているが、事業は創業するまでではなく、創業した後、どのように継続していくかが重要である。創業後のフォローアップなどは、どのように検討されているか。	創業支援については、伴走型での支援を考えており、創業後の経営がスムーズにいくよう、シェアオフィスなどの設置を検討しています。 また、市内での起業を推進するため、商業登記に対する支援も検討しています。 本市での創業機運を醸成していくため、手本となりうる創業希望者に対して、しっかりと支援できるスキームの構築を図っていきます。	38	5- [3] -①
4	6つの重点プロジェクトを、これから前に進めていくにあたって、どういった優先順位や方向性で進めていくのか。 同時進行ではなく、ある程度絞っていかないと、なかなか進まないのではないか。	重点プロジェクトについては、いずれの事業も確実に実現できるよう、各事業のスケジュールや内容を総合計画で具体的に示すとともに、その財源をしっかりと確保することとしています。	-	-

2 第5次防府市総合計画について

5	防府市民の歌が、総合計画（P.111）に掲載されているが、最近では、あまり聞く機会がない。防府市民の歌を今後、どのように普及していくつもりか。	イベント会場で防府市民の歌を流すなどの周知活動を行っており、今後も様々な機会を活用して、市民の皆様への周知に努めていきます。	-	-
6	第5次総合計画は、非常にわかりやすく書かれているが、市民はこの内容をほとんど知らないのではないか。せっかく立派な計画があり、計画に沿ってまちが変わっていくのは、市民にとっても、非常に楽しみなことだと思う。 そうしたワクワク感を市民と共有するという観点から、市広報に、計画の進捗状況を掲載してはどうか。	いただいた御意見を参考に、市広報やSNS等を活用した効果的な周知方法について、検討していきます。	-	-

3 会議資料について

7	第5次総合計画と本日の配布資料とで、掲載されている事業スケジュールが異なっている。 計画作成から時間が経過しており、財源などもあるので、スケジュールが前後することはあると思うが、今回のような進捗管理について協議する会議では、いつ、どのようにスケジュールが変わったなどの変更内容について説明していただきたい。	今回の会議では、事業の進捗状況について御確認いただくため、最新の状況を掲載した資料を配布しました。 当初の計画からの変更内容については、変更箇所等をまとめた資料を別に作成するなど、来年度の会議に向けて検討していきます。	-	-
8	スケジュールに太線や細線、破線が使用されている。細線は不確かなことなど、考えやルールがあるかと思うが、線の意味がわかるように表示してほしい。	いただいた御意見を参考に、資料に使用する線や記号等については、その意味を明確にするなど、来年度の会議に向けて検討していきます。	-	-